令和6年12月27日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

注射用アビクタムナトリウム・セフトジジム水和物（ザビセフタ配合点滴静注用）のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症における適正使用について（依頼）

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記事務連絡に関し、このたび日本医師会より通知がありましたので、情報提供いたします。

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症については、感染症法上、五類感染症として位置付けられており、治療手段が限定される感染症です。

令和6年6月に新たに製造販売の承認がされた注射用アビクタムナトリウム・セフトジジム水和物（ファイザー株式会社 販売名：ザビセフタ配合点滴静注用。以下「本剤」）は、CRE感染症への有効性が期待されており、本剤の有効性を保つためには、CRE患者の診療に当たり「本剤の使用に当たっては、感染症治療に十分な知識と経験を持つ医師又は抗菌薬適正使用支援チームに相談の上、投与すること」など、厳格な抗菌薬適正使用の実施が求められています。

今般の事務連絡は、適正使用に関して各種通り取り組みがなされること、CRE感染症における適正使用に関するアンケート調査についての協力を依頼するものです。

貴会におかれましてはご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

●参考（日本医師会ホームページ）

- ・日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsho/data3/kenko2/2024ken2_1667.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

大阪府医師会・地域医療1課（06-6763-7012）